

Clazzio

SEAT COVER



TOYOTA
COROLLA AXIO

専用シートカバー取付説明書

1013/1014/1016/1017



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

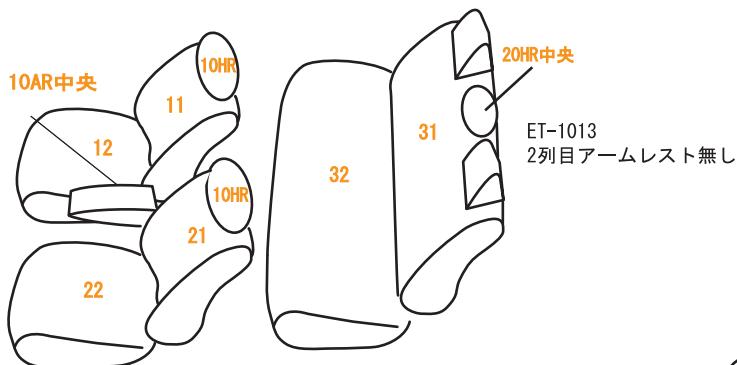
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1列目座面の装着方法	…> 5P~7P
1列目背もたれの装着方法	…> 8P~9P
2列目座面の装着方法	…> 10P~11P
2列目背もたれ・アームレストの装着方法	…> 12P~15P
ヘッドレストの装着方法	…> 16P
1列目アームレストの装着方法	…> 17P~18P
完成図	…> 18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。
ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。
シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。
サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目に
なる縫い目を指で押して、シートのくぼみに
カバーの縫い目がしっかりと合っているか
を確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ぼった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれることになります。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、
サイドエアバッグがシートカバーから正常に
展開します。

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



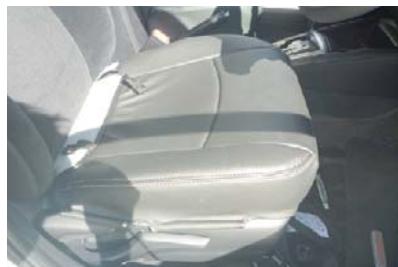
1 始めに背もたれ背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏にゴムで引っかけて固定されています。ゴムの固定をほどき生地を外します。



4 シートベルトバックルをカバーの加工穴に通します。



2 外した生地をめくり上げると、黄色のサイドエアバッグ用の配線があります。配線はマジックテープで固定されているので、マジックテープを外して、端の方へずらしておきます。



5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



3 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。

2番で端にずらした、サイドエアバッグの配線に注意して生地を入れ込んで下さい。



7 図はシートヒータ装備車です。○印の部分にシートヒーターの配線があります。配線部分を交わして、5ページ6番で入れ込んだ生地を引き出します。※シートヒーターが装備されていない車両にも、図のようにカバーに切り込みを入れています。



8 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。シートの付け根部分は隙間が大変狭くなっています。付け根部分は生地をプラスチック部内側のフチに生地を沿わすように入れ込みます。



9 カバー前面に付いているベルトを、シート裏を通して背面へ回します。



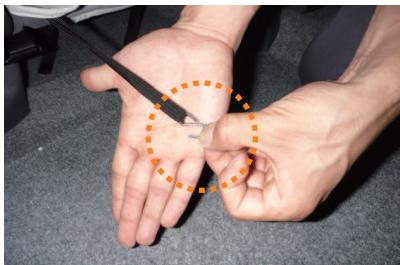
10 ベルトはシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



11 シート背面からベルトを引き出します。引き出したベルトを7番で引き出した生地に付いているバックルに通して固定します。



12 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意下さい。



13 生地の端に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



14 シート背面は図のようになります。
※図はシートヒーター装備車です。



15 カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法



⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 側面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。5ページ1番で外した生地は、めぐり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。始めに台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 3 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。サイドエアバッグの配線に注意して、生地を入れ込んで下さい。



- 5 シート背面から生地を引き出します。シートヒーター装備車は図のように配線部分をかわして生地を引き出します。



- 6 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



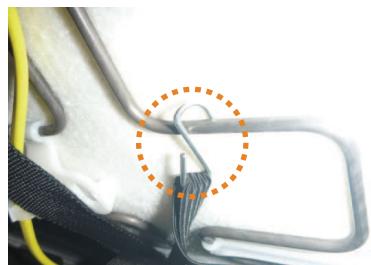
- 7 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 8 ファスナーを全て閉じたら、ファスナーの先は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 10 カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



- 11 S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛け固定します。

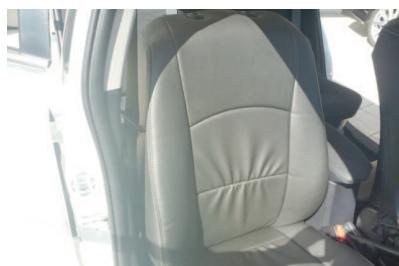


- 9 8ページ5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。

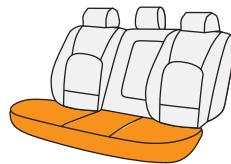
9P ▶



- 12 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



※ハイブリッド車とガソリン車で一部シート形状が異なり、固定方法も若干異なる部分があります。



- 1 始めにシートの付け根部分に付いているゴムから、シートベルトバックルを抜きます。



- 4 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



- 2 2列目座面は、シートを車体から外してカバーを取り付けます。始めに①の矢印位置を意識してシート前側を持ち上げると、前2か所のフックが外れ、次に②の矢印位置のシートを押すと、後ろのフックが外れます。これでシートが車体から外れます。



- 5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 シートは車外へ運び出すと、作業が行ないやすくなります。
運び出す際は車体などに傷を付けないようにご注意下さい。



- 6 シートの付け根部分にフックがあります。フックをカバーの加工穴に通します。
ガソリン車のカバーには図の赤矢印位置にマジックテープが付いています。マジックテープは直接シートに貼り付けて固定します。



7 シート裏で前後のベルトを4本固定します。
ガソリン車はベルトが前後6本あります。6本とも固定します。



10 カバーのラインを整えます。シートは2列目背もたれのカバー装着後に元に戻して下さい。



8 カバー両側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



11 シートを元に戻す際に、シートベルトバックルを通す穴に7番で固定したベルトが通っています。ベルトを横にずらしてバックルを穴に通します。



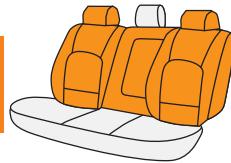
9 もう片側のヒモを作った輪に通します。通したヒモを引くことでシートの下回り部分のカバーが絞り込まれます。ヒモはシートの下回りを絞り込み、結び留めます。



12 10ページ1番で外したシートベルトバックルを、今度はカバーに付いているゴムに通して固定します。シートベルトバックル収納部に生地を入れ込みます。
カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

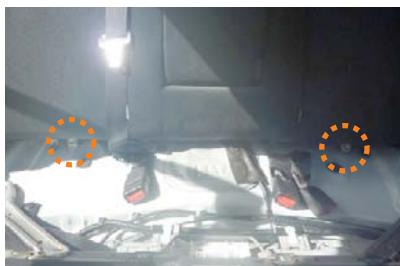
…> 2列目背もたれ・アームレストの装着方法



※2列目アームレスト無しの車両は、1~5、8~11、15、22番を参考に装着を行って下さい。



- 1 シートを車体から外してカバーの取り付けを行います。
始めにシートベルトガイドに通っているベルトを、ガイドの隙間を通して外します



- 2 シート下、2か所に固定されているボルトをソケットレンチを使用して外します。ソケットは12mmを使用します。シート下には似たようなボルトがあるので、必ずシートを固定しているボルトであることを確認して、作業を行って下さい。

ガソリン車は3か所ボルトで固定されています。



- 3 ①シートを平行方向に持ち上げます。シートを10センチ程持ち上げるとシート裏のフックが外れるので、②シート上部を手前に引いてシートを外します。



- 4 シートは車外へ運び出すと、作業が行いややすくなります。
運び出す際はシートベルトをかわしながら車体などに傷を付けないように、慎重に作業を行って下さい。



- 5 シートベルトのガイドを、プラスドライバーを使用して外します。（3か所）



- 6 アームレストをシートから外します。アームレストはシート裏でナットで固定されているので、ソケットレンチを使用して外します。
ソケットは12mmを使用します。



7 アームレストを外した図です。



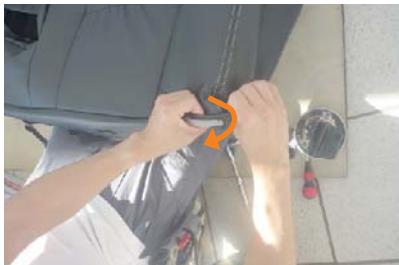
10 シート下のフック部分にカバーの加工穴を通してします。



8 カバーの取り付けを行います。
ヘッドレストの先端、シート肩口の生地が
張るように、しっかりとかぶせます。



11 中央ヘッドレストの台座を取り出します。



9 シート下の角に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



12 シート裏で上下のベルト6本を固定します。



13 アームレスト収納部の生地をシートに馴染ませながら、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



14 アームレスト収納部下側の生地を、アームレストを固定する穴を塞がないように、穴の手前にマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



15 シートベルトガイドで生地を挟み込み元通りに固定します。



16 2列目アームレストにカバーをかぶせます。アームレスト側面の片側にプラスチックパートが付いている方を図のようになります。その際にカバーの板状のプラフックが付いている方を図の向きに合わせます。アームレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。



17 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



18 アームレストの付け根部分でプラフックを固定します。



19 プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



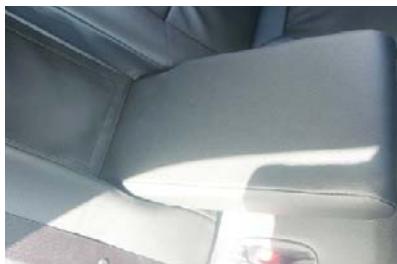
22 シートをシートベルトを交わしながら車体に戻します。
カバー側面の生地を、シートと車体の隙間に
入れ込みます。



20 アームレストの付け根部分は図のようになります。



23 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。



21 アームレストをシートに戻します。
カバーのラインを整えて、2列目アームレ
ストの完成です。

Step 5

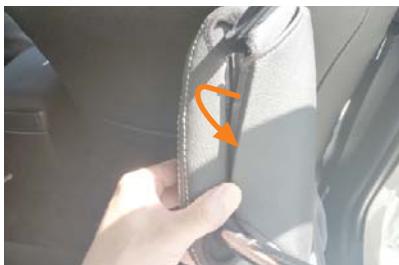
…> ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半分程まで裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張る様にしっかりととかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。
※プラフックの固定方法は15ページ19番を参照して下さい。



- 4 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 5 2列目中央ヘッドレストは図の矢印方向にヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。後ろ側の角にカバーをかぶせる際は、しっかりと生地を馴染ませながら慎重にかぶせて下さい。



- 6 1列目ヘッドレストと同様にカバーを固定します。
カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。

Step 6

…> 1列目アームレストの装着方法

MT車用のカバーは付属されません。また本アームレストカバーは固定が非常に難しい作りになっています。車体側に傷などを付けないように慎重にカバーの装着を行って下さい。



- 1 フタ部分がスライドしないタイプのアームレストです。スライド式は18ページからご覧下さい。

アームレスト背面の矢印の隙間から生地を入れ込みます。



- 2 フタを開けて生地をしっかりと入れ込みます。



- 3 フタのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。フタの先端に引っかけるようにして固定します。



- 4 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 5 ※アームレストの形状上、カバーの固定を強くすることが困難な作りになっています。より強固に固定されたい方は、両面テープ等の使用を推奨します。

※両面テープは本製品には付属しておりません。



1 スライド式アームレストです。
フタ部分を前にスライドさせた状態でアームレストを起こして、フタの裏のネジを5本ドライバーを使用して外します。（丸印部分5か所）



2 ネジを外すとフタの先端部分が緩みますので、カバーの生地を入れ込んでいきます。
カバーは先端に割れ目のような切込みがある方が前です。先端から徐々に側面にかけて生地を入れ込みます。



3 フタの背面には生地を入れ込む隙間がないので、生地は入れ込みません。



4 1番で外したネジを元に戻します。
カバーのラインを整えて、1列目スライド式アームレストの完成です。

完成図



1列目



2列目（2列目アームレスト装備車）



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やシースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

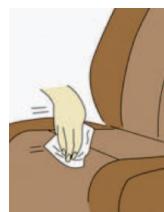
ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。

一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816